



ニュースリリース 平成 25年 8月 29日

公益信託江橋長光記念高齢者福祉基金 第 19 回助成金の給付について

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、公益信託「江橋長光記念高齢者福祉基金」の第 19 回助成先に対し、助成金を給付しますので、お知らせいたします。

助成金は、今年度応募いただいた中から、松村直道常磐大学教授を議長とする運営委員会において審議選考のうえ、8 先を決定いたしました。

本基金は、享年 73 歳で逝去された江橋長光氏(茨城県水戸市)の遺志を受け継いだご遺族が私財を提供され、茨城県内の高齢者福祉向上に寄与する事業に対し助成を行うことを目的として平成 6 年 12 月に設立されました。当該事業を行うボランティア団体や老人福祉施設、社会福祉協議会などを助成対象としています。

当行は、今後とも、地域の皆さまとともに、社会福祉活動を積極的に支援してまいります。

記

1. 給付金 8 月 30 日(金)
2. 助成先 「つくしの会(日立市)」「ケーナの会(日立市)」「わらじ愛好会(水戸市)」「土浦市シルバーリハビリ体操指導士の会」「水戸市社会福祉協議会吉田支部」「水戸市吉田地区高齢者クラブ連合会」「全国膠原病友の会茨城支部(水戸市)」「公益社団法人日本リマチ友の会茨城支部(ひたちなか市)」
3. 助成金 合計 93 万 2 千円
(基金設立以来の助成実績は、今回を含め 155 先 1,628 万円)

※基金の概要、助成内容の詳細は、別紙をご参照ください。

基 金 の 概 要

1. 名 称 公益信託江橋長光記念高齢者福祉基金
2. 受 託 者 株式会社常陽銀行
3. 当初信託財産 2,000 万円
4. 発 足 日 平成 6 年 12 月 27 日
5. 目 的 茨城県内における高齢者介護等のボランティア活動、高齢者在宅福祉の向上を図る事業等に対して支援及び援助を行い、もって茨城県の高齢者福祉の向上に寄与する。
6. 事 業 年間助成額を 100 万円程度とし、次に掲げる事業に対し助成金の給付を行う。
(1) 茨城県内における高齢者介護等を目的としたボランティア活動
(2) 茨城県内における高齢者在宅福祉の向上を図る事業
7. 信託管理人 黒羽 茂 氏 (税理士)
8. 運 営 委 員 松村 直道氏 (常磐大学教授)
古徳 雄豺氏 (元茨城県社会福祉協議会常務理事)
鈴木 一良氏 (鈴縫工業株式会社代表取締役社長)
池田 幸也氏 (常磐大学教授)
石井 養信氏 (元茨城県共同募金会常務理事事務局長)

以 上

公益信託 江橋長光記念高齢者福祉基金 [平成 25 年度助成先]

	助成先	市町村	主な使途	主な活動内容	助成額 (単位:円)
1	つくしの会	日立市	全員歌唱ため歌詞を模造紙からプロジェクター投影方式にするための機器の購入	高齢者福祉施設等で、鈴や太鼓等のリズムにあわせて運動したり、オカリナやケーナの伴奏で合唱したりするミュージック・ケアの活動を行っている。	92,000
2	ケーナの会	日立市	高齢者福祉施設、市民フェスティバルでの慰問演奏のための楽器(ボンボ)購入	高齢者福祉施設や、世代間交流のための地域フェスティバル等での演奏会を実施。	50,000
3	わらじ愛好会	水戸市	高齢者福祉施設での慰問活動として「歌舞伎」を実施するための衣装代	高齢者福祉施設への慰問活動。歌謡曲、舞踏、剣詩舞、獅子舞、マジック・芝居などを演ずる。	200,000
4	土浦市シルバーリハビリ体操指導士の会	土浦市	高齢者介護予防健康体操講座にて使用する機器の購入	福祉施設の体操指導者や元体育教員等による土浦市内の高齢者に対するシルバーリハビリ体操の普及・ボランティア活動。公民館、町内会集会所などへ巡回訪問。	190,000
5	水戸市社会福祉協議会吉田支部	水戸市	一人暮らし高齢者のふれあい食事会費用	地域の高齢者の敬老会の実施。一人暮らし高齢者の見守り事業(訪問、年賀状の送付などによる)。	100,000
6	水戸市吉田地区高齢者クラブ連合会	水戸市	高齢者の健康維持・異世代交流を図るスポーツイベントの開催	高齢者の健康維持・仲間づくり・異世代交流を目的としたスポーツイベントの開催。	100,000
7	全国膠原病友の会茨城支部	水戸市	物件購入費用:パソコン代、プリンター代(会報誌等の作成のため)	難病の高齢者本人と介護する家族の相談、安否確認。医療講演会・相談会の企画・開催。	100,000
8	公益社団法人日本リウマチ友の会茨城支部	ひたちなか市	講演会・懇親会の活動費用	リウマチ患者と介護をする家族のための相談会、医療講演会、懇親会の企画。独居高齢者等の安否確認。	100,000
合計8件				合計 ¥932,000	